



- 図書館ではさまざまな講習会を企画しています。ぜひご利用ください。
- 詳細は、図書館HP「講習会のお知らせ」をご覧ください。
<http://library.doshisha.ac.jp/>
- 図書館講習会 e-learningもご利用ください。講習に関連した内容をWeb上で学べるツールです。講習会に参加できなかったとき、内容を復習したいときなどに、自由に学ぶことができます。(Webシングルサインオンサービスからご利用ください。)
- レファレンスカウンターでは、「必要な資料が見つからない」「探し方がわからない」など、個別相談をすることができます。お気軽にお訊ねください。

3つのステップで情報探索のスキルアップ！

Step1 あなたの悩み をみつける(「レベル・達成目標一覧表」参照)

Step2 あなたに便利な受講方法を選ぶ

Step3 受講する 【受講方法: **授**: 授業対応(授業申込) **個**: 個人申込 **E**: e-learning】

初級【A1】 BEGINNING level 同志社大学で利用できる検索ツール(DOORSやDOGS Plus)って何?使い方がわからない

講習会を受講

e-learningで講習会を受講

【Webシングルサインオンサービス】
※e-learningはいつでも受講可能(申込不要)

オンラインで自学自習できます!
図書館のホームページから

講習会No.1 (図書館利用講習会【入門編】)	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込
大学図書館の役割と活用 大学生の図書館活用術	4月-6月	1年生	クラス・個人	90分	あり	要
受講方法 授 個 E						

- 学習目標: 大学での学修で必要となる情報と図書館の利用方法について知り、目的に応じて情報を入手できるようになる。
- 内容: 図書館サービスの概要、蔵書検索システムおよび雑誌記事・論文データベースの検索実習を行う。
- 講師: 同志社大学 学術情報課 利用支援係
- 使用するデータベース: DOORS、CiNii Articlesなど
- 前年実績: リーガル・リサーチ(法学部)、ファーストイヤーセミナー(社会学部)、アカデミック・スキルズ(文学部)基礎演習(経済学部)、1st Year Experience(政策学部)

e-learning 講座タイトル

入門編

★ 利用講習会【その他】編として、ゼミなどの授業にカスタマイズした内容(授業対応型 教員申込)も承っております。詳しくは図書館にお問い合わせください。

初級【A2】 BEGINNING level 各種資料(図書、雑誌、新聞等)の違いって?データベースにはどんなものがある?効果的な探し方を知りたい!

講習会を受講

e-learningで講習会を受講

講習会No.2	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込
使える! 情報収集ツール お得なデータベースの選び方・使い方	・6月 ・10-11月	学部生	クラス・個人	90分	あり	要
受講方法 個 E						

- 学習目標: 場面にあわせた最適なデータベースを知り、目的に応じて効率的に使うことができるようになる。
- 内容: レポート作成などの場面で、図書館にてよくある質問を例に、データベースを使った解決方法の紹介、さらに理解を深める演習を行う。
- 講師: 同志社大学 学術情報課 利用支援係
- 使用するデータベース: DOGS Plus、JapanKnowledge Lib、bookplus、magazineplus、日経テレコン(日経新聞)など。

e-learning 関連講座タイトル

- 基本はここから!
- ① 百科事典の活用法
 - ② 図書の探し方
 - ③ 雑誌記事・論文の探し方
 - ④ 新聞記事の探し方(日本語の新聞)
 - ⑤ 新聞記事の探し方(英語の新聞)
 - ⑥ 判例の探し方

中級【B1】 INTERMEDIATE level 必要な情報が何なのか、何をどう使ったら探せるのかがよくわからない。

講習会を受講

e-learningで講習会を受講

講習会No.3	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込
レポート、論文、卒論のための テーマ発想法	・6月 ・10-11月	学部生	個人	90分	あり	要
受講方法 個 E						

- 学習目標: 卒業論文やレポートのテーマを図書館(蔵書、データベースなど)を使って発想する方法を習得する。
- 内容: 図書館を使った発想法で、レポートのテーマを設定する実習を行う。
- 講師: 同志社大学 学術情報課 利用支援係
- 使用するデータベース: DOORS、リッテルナビゲーター、JapanKnowledge Libなど。

e-learning 関連講座タイトル

- もっと知りたい!
- ① レポート・卒論へのアプローチ

講習会No.4	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込
レポート、論文、卒論のための 裏付け情報の集め方	・6月 ・10-11月	学部生	個人	90分	あり	要
受講方法 個 E						

- 学習目標: 卒業論文やレポートに使用するため出典の確かな情報を収集することの重要性を知り、情報の判別ができるようになる。
- 内容: 講義の後、どのような裏付けが必要かを検討し、裏付け情報を収集する演習を行う。
- 講師: 同志社大学 学術情報課 利用支援係
- 使用するデータベース: DOORS、JapanKnowledge Lib、聞蔵Ⅱビジュアル(朝日新聞)、e-stat、LEX/DBインターネットなど。

- もっと知りたい!
- ① レポート・卒論へのアプローチ
 - ② 洋文献へのアプローチ
 - ④ 自然科学文献へのアプローチ

中級【B1】 INTERMEDIATE level **目的や研究分野に応じて、もっと効果的に情報を収集したい！**

e-learningで分野別の講習会を受講
 【Webシングルサインオンサービス】利用で、e-learningはいつでも受講可能(申込不要)

講習会No.5	期間	対象	参加	所要時間	申込
もっと知りたい! ② 洋文献へのアプローチ	随時	全学部生	個人	10~60分	不要
	受講方法 E				
■学習目標: 英文書誌の読み解き方を知り、適切な探索方法を知る。 ■使用するデータベース: DOGS plus、WorldCat、JSTORほか論文検索データベースなど。					

講習会No.6	期間	対象	参加	所要時間	申込
もっと知りたい! ③ 判例・法令情報へのアプローチ ～身近な事例から外国法情報まで～	随時	全学部生	個人	10~60分	不要
	受講方法 E				
■学習目標: 法令・判例の特徴を知り、情報の探し方、入手手順を知る。 ■使用するデータベース: LEX/DBインターネット、法律判例文献情報、LexisNexis Academicなど。					

e-learningなら
必要な項目のみを選んで
学習することが可能です。

自分のスタイルに合わせて、
効率的な学習を!

さらに疑問点があれば
図書館レファレンスカウンターで
直接きいてみよう!

中級【B2】 INTERMEDIATE level **《プロが教える!》調べ方のコツがわからない。個別のテーマ、課題についてさらなる知識を得たい!**

講習会を受講(昨年度実施実績)

講習会No.7	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込	参加者の声
プロが教える! 図書館を使い倒す! 2016年度版	6月	学部生 大学院生	個人	90分	あり	要	ネットのあやふやさと、図書館の有用性がよく理解できた。
	受講方法 個						
■学習目標: 人生にも役立つ図書館の使い方を知る。 ■講師: 株式会社ダイヤモンド社 千野信浩氏							

講習会No.8	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込	参加者の声
プロが教える! 教員が本音で語る “よい”レポート・論文執筆のコツ	6月	学部生 大学院生	個人	90分	あり	要	レポートの土台となる部分にこそ時間を割くことが大切だとわかった。とりあえず書くことの危うさを知りました。
	受講方法 個						
■学習目標: レポート・論文の出来を左右する「テーマ選び」について学ぶ。 ■講師: 青山学院大学教育人間科学部准教授 野末俊比古氏							

講習会No.9	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込	参加者の声
プロが教える! 人生を拓く情報術	6月	学部生 大学院生	個人	90分	なし	要	情報を能動的に探索することの重要性を知りました。特に検索ワードの組み合わせで調べると有意義であることが理解出来ました。
	受講方法 個						
■学習目標: 「情報に操られる」のではなく、きちんと「情報を操る」方法や手段、考え方を学ぶ。 ■講師: 株式会社ズノー 喜多あおい氏 (同志社大学文学部卒)							

講習会No.10	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込	参加者の声
プロが教える! 統計数字にだまされるな!	6月	学部生 大学院生	個人	90分	あり	要	知的好奇心をくすぐられるお話であった。グラフやデータの数字だけに囚われては正確な情報を得られないことが理解できた。
	受講方法 個						
■学習目標: 基本的な統計リテラシーを学ぶ。 ■講師: BRICs経済研究所代表 門倉貴史氏							

講習会No.11	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込	参加者の声
プロが教える! 知っておこう! 著作権	7月 and 11月	学部生 大学院生	個人	90分	あり	要	無意識の盗作をどのようにして防ぐかのヒントを得られ、今後論文を執筆する際に活かしていきたい。
	受講方法 個						
■学習目標: 学術活動において遵守しなければならない著作権の留意点について知る。 ■講師: 国立国会図書館関西館文献提供課 南亮一氏							

講習会No.12	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込	参加者の声
プロが教える! 本物の“キーワード検索”を学ぼう!	10月	学部生 大学院生	個人	90分	あり	要	・タイトルに検索のヒントがあると知り、キーワードを足すことだけでなく、引くことも必要であることがわかりました。
	受講方法 個						
■学習目標: 情報検索の鍵となるキーワードの選び方、検索のしくみを知る。 ■講師: 川村学園女子大学教育学部教授 藤田節子氏							

講習会No.13	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込	参加者の声
プロが教える! ウェブ情報の効果的活用法	10月	学部生 大学院生	個人	90分	あり	要	Webの仕組みが理解出来る、調べる側だけでなく情報を提供する側の側面も知れてとても勉強になりました。
	受講方法 個						
■学習目標: ウェブ情報/インターネットの仕組みを知ること、情報探索のスキルアップをはかる。 ■講師: アカデミック・リソース・ガイド株式会社 岡本真氏							

講習会No.14	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込	参加者の声
プロが教える！ 同大生のための図書館“超”活用術	11月	学部生 大学院生	個人	90分	なし	要	普段、図書館をあまり利用する方ではありませんが、図書館の有効的な活用法だけでなく、利用する楽しさを教えていただきました。
	受講方法	個					
■学習目標：図書館の活用法を本学OBから学ぶ ■講師：ライター 奥野宣之氏（同志社大学文学部卒）							

講習会No.15	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込	参加者の声
プロが教える！ 文系のためのプレゼンの基本	11月	学部生 大学院生	個人	90分	なし	要	同じ演習を説明の前後で行い、説明前後の違いを体験できるなど、実践的でとても役立つ講習会でした。
	受講方法	個					
■学習目標：プレゼンテーションや議論での「伝える技術」を学ぶ。 ■講師：福岡工業大学工学部電気工学科准教授 中野美香氏							

講習会No.16	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込	参加者の声
プロが教える！ 英語多読用資料を使った 効果的な語学学習とは	11月	学部生 大学院生	個人	90分	なし	要	英語の資料をどの様に選んでよいかを全く知りませんでした。単語の意味を調べずに読めるレベルの資料にたくさん触れることの大切さを知りました。
	受講方法	個					
■学習目標：語学学習に最適な多読用資料(ESL)の効果的な使い方を学ぶ。 ■講師：本学グローバル地域文化学部グローバル地域文化学科准教授 稲垣俊史氏							

講習会No.17	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込	参加者の声
プロが教える！ 政策・統計・企業情報の集め方	12月	学部生 大学院生	個人	90分	なし	要	・統計学は実際に授業で学んだのですが、このようにおもしろいものだと知りませんでした。 ・経済とか統計とか縁遠いものと思っていましたが、おもしろく大変勉強になりました。
	受講方法	個					
■学習目標：正確な事実確認のための各種調査、統計情報等の入手方法を知る。 ■講師：(株)日本能率協会 マーケティング・データ・バンク							

中級【B2】
INTERMEDIATE
level

❓ <<データベース講習会>>データベースの使い方がわからない。うまく使いこなせない。

講習会を受講（昨年度実施実績） ↓

講習会No.18	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込	ポイント！
データベース講習会 情報を管理する！ RefWorks	6月	全学部生 大学院生	個人	90分	あり	要	レポート・論文作成に使える！ 自分用の参考文献データベース を作成できる
	受講方法	個					
■特徴：文献情報を収集・管理し、論文作成、業績管理、参考文献/研究業績リスト作成などに利用する文献管理ツール。 ■講師：株式会社サンメディア							

講習会No.19	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込	ポイント！
データベース講習会 法情報を隈なく収集！ LexisNexis Academic	6月	全学部生 大学院生	個人	90分	あり	要	国内外の法律関係の 新聞・雑誌や判例などの検索・ 全文閲覧が可能！
	受講方法	個					
■特徴：LexisNexis社提供の世界の法律情報の全文データベース。法律関係の新聞・雑誌や判例などの検索・全文閲覧が可能。 ■講師：レクスネクシス・ジャパン株式会社							

講習会No.20	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込	ポイント！
データベース講習会 辞典を使いこなす！ JapanKnowledge Lib	1・2月	全学部生 大学院生	個人	90分	あり	要	レポート・論文作成に使える！ あらゆる調査の基本情報の収集に 最適！
	受講方法	個					
■特徴：ネットアドバンス提供の事典・辞書の総合検索サービス。『日本大百科全書』や外国語辞典などの事典・辞書に加え、『東洋文庫』などの叢書、『週刊エコノミスト』など雑誌の横断検索と全文閲覧が可能。 ■講師：株式会社紀伊國屋書店							

講習会No.21	期間	対象	参加	所要時間	実習	申込	ポイント！
データベース講習会 質の高い論文を効率よく探そう！ Scopus	1月	全学部生 大学院生	個人	70分	あり	要	外国語文献の探索 ジャーナル評価指標 フルテキストへのリンクあり
	受講方法	個					
■特徴：Elsevier社提供の科学・技術・医学・社会科学・人文科学の索引・引用文献データベース。探し出した論文が何回引用されている論文なのかを知ることができる。参考文献へのリンク(Backward Citation)、引用された論文へのリンク(Forward Citation)、共通の参考文献を有する論文へのリンクが一画面で表示され、研究のひろがりや関連性なども把握できる。アラート機能を利用することで、自分の研究テーマにあった新着論文の情報を定期的に入手できる。また、APAやMLAなど9種類の参考文献フォーマットを有し、必要に応じて適した参考文献リストを作成できる機能も持っている。 ■講師：Elsevier社認定講師							